

After NAB Show

Osaka 2014

参加申込書

申込先 ▶ 一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会宛 申込期限 ▶ 4月18日(金)

FAX : 03-6212-5225 E-mail : contact2014@after-nab.jp

当社は、別に定める出展規程を遵守し、「The 1st After NAB Show Osaka 2014」への参加を申し込みます。

■参加カテゴリに☑印をつけ、必要ブース数や希望セッション番号と金額をご記入ください。

| カテゴリ | | 参加料金(消費税込)※消費税は、本展開催日の2014年5月時点の税率を適応いたします。 | | | |
|--------------------------|---------------|---|---|--------|-----|
| <input type="checkbox"/> | テーブル展示 1ユニット | 151,200円 | × | 1 ユニット | = 円 |
| <input type="checkbox"/> | テーブル展示 追加ユニット | 97,200円 | × | ユニット | = 円 |
| <input type="checkbox"/> | セミナールーム | 64,800円 | × | セッション | = 円 |
| 合計 | | | | | 円 |

■ご担当者・請求先

| | | | | |
|-------|--------|-----|--|--|
| 会社名 | フリガナ | | | |
| | 和文 | | | |
| | 英文 | | | |
| 出展担当者 | 所在地 | | | |
| | 所属・役職 | ご氏名 | | |
| | 電話番号 | FAX | | |
| | E-mail | | | |
| | URL | | | |

■責任者署名

会社名 _____

部署名・役職 _____ 氏名 _____ (印)

参加のご案内



After NAB Show

Osaka 2014



会期: 2014年5月27日(火)
会場: グランフロント大阪

www.after-nab.jp

主催: NAB 東京代表事務所 (映像新聞社)
一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会

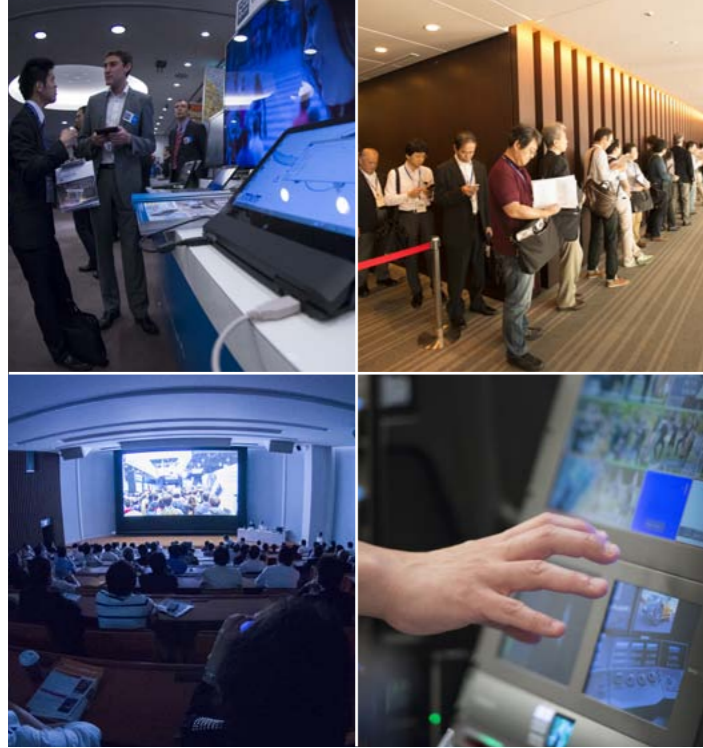
NAB Showの成果・製品を日本で紹介



世界最大の放送・映像業界のイベントNAB Showが4月5日から10日まで、米ネバダ州ラスベガスのラスベガス・コンベンションセンターで開催されます。2,000社以上が出展する機器展示には、放送、映像、プロオーディオ関連の最新機器が一堂に会します。

After NAB Showは、同イベントに出展した企業による最新機器の展示、セミナーなどを東京で開催する催しです。昨年、東京・秋葉原で第一回を開催し、1,300名を超える来場者を集め、盛況に催されました。今年はさらに会場を移して展示エリアを拡大して開催します。今年のNABでは、世界各所で実施された4K放送の制作ワークフローが一堂に集まるものと思われます。また、セカンドスクリーンなど、放送の新たなサービス、事業モデルについての話題も数多く登場することが期待されます。

日本でも4月から4K実験放送が開始されるなど、新たな放送のスタイルが模索される中で、After NAB Showでは、NAB Showで紹介された放送・映像制作のトレンドや最新技術・製品を日本で紹介します。



After NAB Show Osaka 2014

■来場対象

放送局技術担当者、ポストプロダクション、制作プロダクション、フリーランス制作関係者、撮影関係者等を中心に、Inter BEE来場者データベース70,000人に対し、広く集客動員を図ります。

■開催概要

期 日：2014年5月27日(火) 10:00-18:00

場 所：グランフロント大阪 北館 タワー B 10階
「CONFERENCE ROOMS TOWER B」

主 催：NAB日本代表事務所(映像新聞社)
一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会

後 援：National Association of Broadcasters(全米放送協会)

入 場：無料(登録制)

参加申込・お問い合わせ：

一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会 担当：石崎

電話：(03)6212-5231 E-mail: contact2014@after-nab.jp

■会場/アクセス

グランフロント大阪 大阪市北区大深町3-1



■展示フロア：「Room B01+B02」

面積：337㎡、天井高：2.8m、床：タイルカーペット敷
搬入出エレベータ：寸法：W2.1m×D1.9m×H2.6m



■テーブル展示



- ・テーブル 1本(W1500×D600×H940)
- ・イス 1脚
- ・バックパネル(W1980×H2700)※予定
- ・電気工事(1kw)
- ・社名表示付

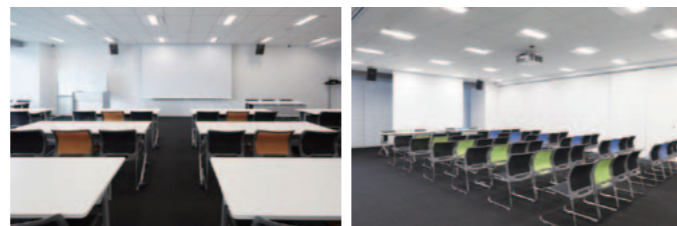
① 1ユニット基本料 **140,000円** (税込151,200円)

② 追加ユニット1セットにつき **90,000円** (税込97,200円)

After NAB Show Tokyoにご出展される場合、
After NAB Show Osakaには
追加ユニット料金でご出展いただけます。

■セミナールーム：「Room B05+B06」 定員：100名

プロジェクト：PT-DW6300、スクリーン：150インチ



・1セッション(30分) **60,000円** (税込64,800円)

定員100名、聴講無料、事前予約制、聴講者データを納品

●消費税は、本展開催日の2014年5月時点の税率を
適応いたします。

■参加費の支払い

展示およびシアタープレゼンの参加費用は、
一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会が発行する請求書に
基づき、**4月30日(水)**までに指定口座にお振り込みください。
万一、開催前に入金を確認されない場合は、参加いただけませんので、
あらかじめご承知置きください。



■前回レポート

The 1st After NAB Show Tokyo 2013

・期 日：2013年5月31日(金) 10:00-19:00

・場 所：東京・秋葉原「富士ソフト アキバプラザ」

・主 催：NAB日本代表事務所(映像新聞社)

・後 援：National Association of Broadcasters(全米放送協会)

・協 賛：富士ソフト株式会社

・入場料：無料(登録制)

・運 営：一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会

▶参加企業：セッション9社、展示23社

◆セッション ※50音順

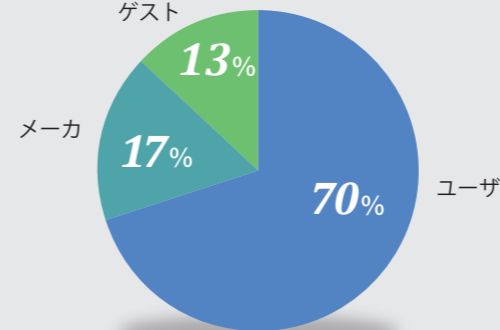
アスク、アドビシステムズ、アビッドテクノロジー
ヴィレッジアイランド、HGSTジャパン、オートデスク
キヤノンマーケティングジャパン、ブラックマジックデザイン
メディアトラバース

◆展示 ※50音順

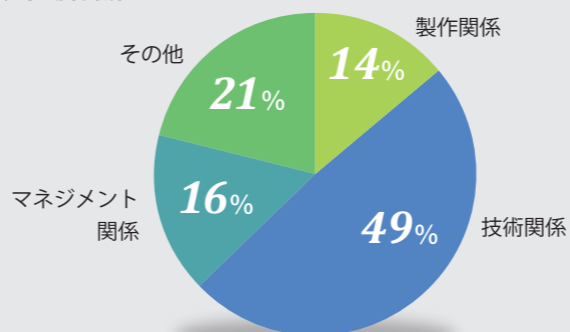
アスク、アドビシステムズ、ヴィレッジアイランド、エーディテクノ、
オートデスク、キヤノンマーケティングジャパン
共信コミュニケーションズ、クローク、西華デジタルイメージ、
ジャパンマテリアル/マトロックス、住友電気工業、ディストーム、
富士フィルム、ブラックマジックデザイン、フォトロン、平和精機工業
報映産業、三友、メディアトラバース/キャムキャスト/三友、
ランサーリン、ローランド

▶来場者数：1,360名

◆来場者業種



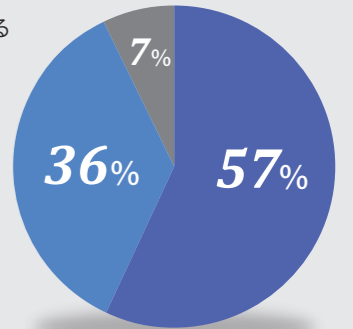
◆来場者職種



▶前回来場者アンケートより

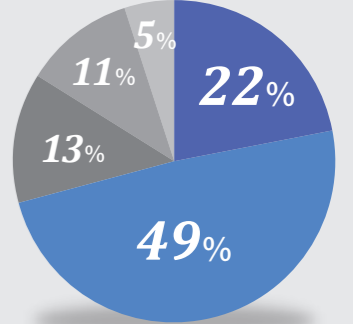
◆After NAB Showの開催趣旨に関して

- 大変よい趣旨で有意義である
- 有効である
- どちらとも言えない
- あまり有効ではない
- 次回は見直すべき



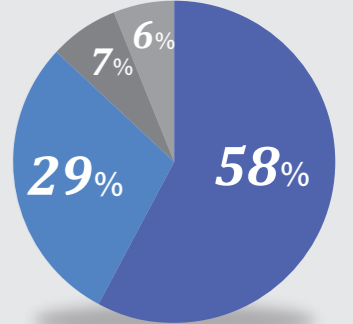
◆総評として今回のAfter NAB Show 2013に関して

- 満足できる
- どちらかと言えば満足
- どちらとも言えない
- やや不満
- 不満である



◆次回開催について

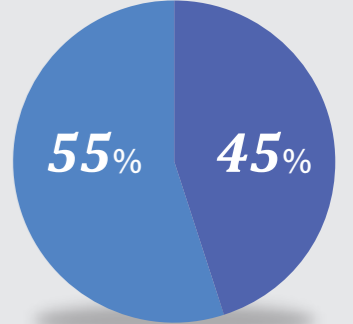
- 来年もぜひ参加したい
- 参加を検討する
- 現時点では何ともいえない
- 今回と同規模であれば参加予定はない
- 参加するつもりはない



▶前回参加企業アンケートより

◆総評として今回のAfter NAB Show 2013に関して

- 満足である
- どちらかと言えば満足
- どちらとも言えない
- やや不満
- 不満である



◆次回開催に向けて

- 出展・参加の方向で検討したい
- 案内があつてから検討する
- 現時点では何ともいえない
- 現時点では出展・参加は難しい
- 出展・参加しない

